

新連載

思い出の酒

特集

新入社員紹介 入社式 &

わたしが新入社員だった頃

vol.
297
Spring 2021

RYUKAI



RKK Group Magazine
りゅうかい



夢とくらしと文化をはこぶ

 琉球海運株式会社

沖縄港運(株) 宮古港運(株) 八重山港運(株) 沖縄荷役サービス(株) (株)沖縄急送
RKK GROUP 株沖縄輸送サービス 株九州輸送サービス (株)きょうはい 国際輸送(株) 琉海リース(株)



Contents RYUKAI New Year 2021 vol. 297

- 4 【新連載】思い出の酒
琉球海運株式会社 常任監査役 具志堅 忠昭
- 5 【特集】2021年度 琉球海運株式会社
入社式&新入社員紹介
- 8 【特集】わたしが新入社員だった頃
- 10 職場紹介
- 11 Interview わたしの仕事
- 12 AFTERNOON TEA TIME
- 13 RKK Group News
- 16 琉球海運グループ 人事情報
- 18 郷愁
- 19 かわいい天使誕生／祝成人／第165回三ヶ月会
- 裏表紙 写真で振り返る琉球海運

2021年5月20日発行
発行：琉球海運株式会社 企画部 那覇市西1-24-11 ☎ 098-868-8167
印刷：光文堂コミュニケーションズ株式会社



お酒は、種類を問わずすべて好きである。ワイン、ビール、ウイスキー、日本酒、焼酎そして泡盛を、時と場所と場面に応じて飲んでいる。

学生の頃は、部室あるいは首里界隈の居酒屋で、専らウイスキーであった。サントリーレッドかハイニッカが定番で、特別なシーン（担当教授を聞く会等）ではサントリーリザーブあたりも出ていた。長じて就職初期の頃は久茂地界隈の居酒屋でもやっぱりウイスキーであった。さすがに職場の先輩・上司との会合では、ワンランク上のサントリーオールドがあり、しゃれたスナックでは洋酒のシーバスリーガル、ジョニーブラック、ジャックダニエルあたりも並んでいた。

八十年代後半勤務地の霞ヶ関・赤坂界隈の居酒屋では、焼酎なかでも大分の麦焼酎、下町のナポレオンのキヤツチコビーで有名ないちこが幅をきかせていた。出向先の大手町・神田界隈では、日本酒が主流だった。出向から沖縄に戻り三年後の東京出張での神田居酒屋の私の歓迎会。五

人六名のメンバーで夏の旬の生酒を勢いよく倒していく、店主が本日の在庫はすべて無くなりました、の一言で、気がつけば十五本、時は午前一時を過ぎていた。我が家が生涯の飲酒記録のベストである。

ノムリエ・グシケン 同友会でシアトル・サンフランシスコ等米国



《連載》思い出の酒 ノムリエ・グシケン

琉球海運株式会社 常任監査役
具志堅 忠昭



具志堅 忠昭 (ぐしけん ただあき)

1980年3月
琉球大学法文学部法政学科卒業、同年4月沖縄振興開発金融公庫に入庫。

1987年
日本開発銀行(現:日本政策投資銀行)審査部出向。

2015年4月
沖縄振興開発金融公庫理事。
(2017年3月退任)

2017年6月
琉球海運株式会社常任監査役就任、現在に至る。

の西海岸を訪問したおり、視察を終えてレストランでの夕食の席でワインリストがあつた。そこで、食事の前半は白ワインの王道品種であるシャルドネ、もちろんカルボルニア産で、そして食事に合わせてピノワール、メインの肉にはメルロー、最後はやっぱりカベルネソーヴィニヨンだよね、なんて若干の知識にもとづき注文している。もちろん皮肉を込めた愛称であるが、言い得て妙。出された料理との相性、時間帯、会食の相手と場の雰囲気で、リーズナブルなワインに極上を感じ、なにより飲むことが好きな私にとって「ノムリエ・グシケン」ありがたい愛称である。お酒の話になるとそれこそ朝まで続生きですが、今宵はこの辺で。



【特集】 2021年度 琉球海運株式会社 入社式

&新入社員紹介

2021年4月1日(木)、本社会議室において2021年度入社式が挙行されました。今年度は、陸上職員4名・海上職員6名が入社しました。

入社式では、宮城社長より新入社員それぞれに辞令が交付された後、社長からの祝辞を受けて、新入社員を代表して上原充揮さんより答辭が述べられました。

記念撮影の後、同会議室においてオリエンテーションが行われ、宮城常務より琉球海運の社業についての講話と、部署ごとの仕事内容等の説明がなされました。

① 佐藤 海夢

- ② 甲板部
- ③ 1996年11月9日生(24歳)
- ④ 沖縄県糸満市
- ⑤ 沖縄水産高校海洋技術科
- ⑥ よこれ仕事面倒なことほど人より積極的に行う
- ⑦ 高校時代の部活動ですが、苦労したよりもっと頑張れば良かったと後悔の方が強いです。
- ⑧ 中途入社になるのでこれまでの経験を生かし、周囲から信頼される船員になれるよう努力していきます



① 小橋川 利羽

- ② 甲板部
- ③ 2000年5月30日生(20歳)
- ④ 沖縄県島尻郡南風原町
- ⑤ 沖縄水産高校専攻科
- ⑥ 初志貫徹
- ⑦ 三級海技士の筆記、口述試験の勉強が大変でした。
- ⑧ 信頼のある航海士を目指していきます。



① 上原 充揮

- ② 船舶部
- ③ 1997年12月19日生(23歳)
- ④ 沖縄県豊見城市
- ⑤ 琉球大学観光産業科学部
- ⑥ 小事に拘わいて大事を忘るな
- ⑦ サークルの部長とオープンキャンパスのマネジメントの両立、統率者として大きな視点で物事を見ること、効率的に物事を行うために仕事を割り振る大切さを学びました。
- ⑧ 沖縄県民の生活をより良く、より安定的に提供できるよう精進して参ります。よろしくお願いします。



我らがルーキー基本情報!!



- ① 名前
② 配属先
③ 生年月日(年齢)
④ 出身地
⑤ 出身校

- ⑥ 座右の銘
⑦ 今まで大変だったこと・苦労したこと
⑧ 今後の抱負



① 大森 雅泰

- ② 機関部
- ③ 2000年5月11日生(22歳)
- ④ 東京都葛飾区
- ⑤ 国立清水海上技術短期大大学校専修科
- ⑥ 明日は明日の風が吹く
- ⑦ ・様々な人と合わせながら集団生活をすること
・コロナ下において体調管理を徹底すること
- ⑧ 一步ずつでも確実に努力を続けていきたいと思います。



① 梅川 翔平

- ② 甲板部
- ③ 2000年11月19日生(20歳)
- ④ 鹿児島県出水郡長島町
- ⑤ 鹿児島水産高校海洋技術科
- ⑥ 笑われて笑われて強くなる。
- ⑦ 高校での寮生活で上下関係の厳しさを知ることができました。
- ⑧ 早く仕事を覚え、自ら行動して積極的に取り組んでいきたいです。



① 上原 佑貴

- ② 企画部
- ③ 1998年5月13日生(22歳)
- ④ 沖縄県中頭郡西原町
- ⑤ 中京大学国際教養学部
- ⑥ 成せば成る何事も
- ⑦ 「大学での中国語習得」今まで触れたことのない外国語への挑戦、中国語の発音の難しさに何度も悩まされましたかが中国語が自分のものになってくると世界が広がり出来ることが増え楽しかったです。
- ⑧ 社会人としての自覚を持ち、周りから仕事を任せて頂けるよう日々、奮闘していきます。



① 池原 興平

- ② 営業部
- ③ 1999年1月20日生(22歳)
- ④ 沖縄県浦添市
- ⑤ 埼玉大学教養学部
- ⑥ 情けは人のためならず
- ⑦ ゼミ(戦略広報×アメリカ政治)。週7日で活動していました。
企画会議が特に大変でした。ゼミでの経験が自身の成長に大きく繋がっています。
- ⑧ お客様と沖縄県と会社に真摯に向き合います。よろしくお願いします。



オリエンテーションの様子

① 銘苅 勇弥

- ② 甲板部
- ③ 2000年11月10日生(20歳)
- ④ 沖縄県中頭郡読谷村
- ⑤ 沖縄水産高校
- ⑥ 習慣は第二の天性なり
- ⑦ 高校時代の部活動の練習がきつくななか伸び悩んでいました。ですが、仲間達と励まし合い乗り越えることができました。
- ⑧ これから琉球海運の一員として誇りと責任を持って仕事に取り組み頑張っていきます。



① 比嘉 結那

- ② 営業部
- ③ 1997年12月25日生(23歳)
- ④ 沖縄県浦添市
- ⑤ 近畿大学国際学部
- ⑥ 置かれた場所で咲きなさい
- ⑦ タイの東北部コンケンという町で日本語アシスタントをしていた事です。生徒が日本に興味を持って学べるよう試行錯誤をしながら授業を行いました。言語面や慣れない生活で大変な事もありましたが、地元の方々の温かさに触れ忘れられない経験になりました。
- ⑧ 御社に入社できることに感謝し、日々誠実に仕事に励みます。未熟な新入社員でご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。



① 玉城 萩稀

- ② 機関部
- ③ 2000年11月14日生(20歳)
- ④ 沖縄県島尻郡南城市
- ⑤ 沖縄水産高校
- ⑥ 難難汝を玉にす
- ⑦ 航海実習での船内での規則を守ること、団体行動が大変でした。
- ⑧ 上級海技免除取得と仕事を両立できるように日々精進していきます。



お祝いの言葉



左から吉山・宮里・金城(2020年度入社)

新入社員の皆様、この度はご入社おめでとうございます。
営業部所属の吉山と申します。
さて、社会人は「大変」というイメージが強いですが、個人的には仕事とプライベートはそれなりに充実しており、楽し日常を過ごしていますし、新入社員の皆様もきっと自分なりの楽しみを見つけるれるかと思います。

琉球海運は様々な業種・業界の方々と関わる会社だと思います。これから辛いこともたくさん経験すると思いますが共に乗り越え楽しい職場にしていきましょう!

最後に、私もまだまだ未熟ですが新入社員の皆様と一緒に仕事をできることを心より楽しみにしております。

営業部 吉山



二〇二二年 四月一日
新入社員代表 上原 充揮

新入社員代表答辭

おはようございます。新入社員を代表いたしましてご挨拶させていただきます。

ただいま、社長よりあたたかいお言葉を頂戴し、心より感謝申し上げます。このたび、私は琉球海運という念願の会社に社員することができます。又、私達の入社式に社長をはじめ多数の役職員の皆様にて出席を頂き大変感激しております。

これからは、琉球海運の一員として誇りと責任を持ち、初心を忘れず一生懸命仕事に励み、力を発揮したいと思っております。

昨今のコロナ禍でもライフルラインとして欠かせない海運を中心とした総合物流業としての使命をより一層体現し、日々精進して参りますので、先輩方のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願ひ致します。

ここに会社の規則を守り、ご期待にそmissive社員に日々早くなることをお誓い申し上げ、答辞とさせていただきます。

二〇二二年四月一日

【特集】わたしが新入社員だつた頃

【特集】わたしが新入社員だつた頃

コミュニケーション

「やりがい」と「誇り」

File No3 Mr.ARAKAKI

琉球海運株式会社 営業部課長代理 新垣隼飛

2007年
入社



① 琉球海運に入社した理由

生活に密着した仕事が出来ると共に、仕事を通じて県民生活へ貢献出来る事が、仕事の「やりがい」や「誇り」になると思い、入社しました。

② 自分の新入社員当時を一言で表すなら

自信過剰(反省)

③ 新入社員時代に心掛けていたこと

早く職場環境に慣れる為に、積極的に職場の人とコミュニケーションを取りました。

④ 新入社員に向けての一言

入社おめでとうございます!

若い発想とパワーでRKKの新たな起爆剤になる事を期待しています!

一緒に頑張りましょう!



File No4 Mr.SENAGA

琉球海運株式会社 大阪支店 主任 瀬長良太

2015年
入社



File No1 Mr.HOKAMA

琉球海運株式会社 企画部 部長 外間博一

1990年
入社

① 琉球海運に入社した理由

私が生まれ育った石垣島において、船は生活に根ざした存在でした。修学旅行、高校卒業時の旅立ちのテーマ。船会社選択は必然でした。

② 自分の新入社員当時を一言で表すなら

チーンズモーカー
(デスクの灰皿は山盛りの吸い殻。そんな時代でした。)

③ 新入社員時代に心掛けていたこと

総務部配属。当時のエアコンは水冷式で屋上に巨大な水冷タンク、故障頻発。血の気の多い当時の次課長の皆さんが暑さで喧嘩を始めるので、細心の注意を払っていました(笑)。

④ 新入社員に向けての一言

「住みなすものは心なりけり」

会社の置かれた状況は当時とは格段に違います。琉球海運の社員としてどこに出ても堂々と胸を張り、諸事に取り組んでください。



住みなすものは心なりけり

単純に「すごい」

File No2 Mr.TASATO

File No2 Mr.TASATO

琉球海運株式会社 福岡支店 課長 田里和巳

1991年
入社



① 琉球海運に入社した理由

自分は、コンピューター専門の募集があり自分のノウハウを生かせる場所だと確信し入社した。今の若手には信じられないかもしてないが当時はパソコンも専門分野しか触れなかった。

② 自分の新入社員当時を一言で表すなら

新風を吹かす革命児

③ 新入社員時代に心掛けていたこと

いち早く仕事と名前を覚えること。
会社に慣れること。
酒に強くなること(結局なれなかった)

④ 新入社員に向けての一言

自分の長所を全面出していきましょう。
あなたは琉球海運にとって大切な財産です。

参考。大阪支店の許田さん

わたしの仕事

第二回



PROFILE

琉球海運株式会社 福岡支店 主任
屋良 朝飛

南風原町出身、琉球大学教育学部卒。
趣味：自転車（休みの日は自転車で各地に出かけ
て、その土地のおいしい食事を楽しんでいます。）



琉球海運株式会社 福岡支店主任 屋良 朝飛
2016年4月琉球海運(株)入社、営業部配属、2017年4月福岡支店異動、現在に至る

週6便のデイリーサービスでつなぐ 福岡→沖縄を

現在の仕事内容を教えてください。

主な業務は、福岡航路に就航してい
る船舶のブッキング業務を担当してい
ます。その他には荷主への輸送提案と
いった営業的な業務や、特殊貨物の輸
送時の立ち会い、輸送・荷役トラブル
の対応、輸送機器の管理といった現場
業務を行っています。

また、支店内の慰安旅行等のイベン
ト企画といった総務的な業務も担当
しています。

福岡から沖縄への輸送貨物は、生活
必需品から建築部材や車、さらにはイ
ベント関連の資材といった大小様々な
貨物を輸送しています。沖縄に帰省し
た際に、輸送に携わった建築部材が建
物として完成形になつた様を見たり、
イベント成功のニュースを知ると県民の
生活の向上に微力ながら貢献している
感じ、そこに現在の仕事にやりがい
を感じています。

仕事のやりがいと思い出エピソード
を教えて下さい。

船舶が荒天遭遇のため、スケジュー
ルが大幅に乱れた場合が一番苦労しま
す。船が抜港になった場合は翌日の船
に貨物が集中する為、ブッキングの調
整を行います。全ての貨物が大切な貨
物である事は重々承知しつつも、納期
に余裕のある貨物を後日の船に荷
主としていた大企業へ届けます。その
お願いをする時が一番苦労します。
また、想定では積みきれるはずが、
予想外のトラブルが発生すると貨物を
積み残す可能性もあるため、船を出航
させるまで気が抜けません。

意外と知らない？グループ企業のお仕事。今回は「(株)沖縄輸送サービス 営業部」のお仕事を紹介します。

職場紹介 vol.2

輸送見積～円滑な輸送手配 顧客ニーズに最適な提案営業を行う

株式会社沖縄輸送サービス 営業部



Leader's Voice

営業部は、会社の収益、業績に影響する重要な部署です。華麗な容姿と凛とした顔立ち(に見えています!)の我が精鋭スタッフたちが日々貨物輸送案件獲得のために奔走しております。

また、円滑な営業活動に重要なコミュニケーションスキルの向上を目指し、より強固なチームワークでどんな顧客からのニーズにもお応えできるよう、きめ細かな輸送サービスを提案してまいります！

(常務取締役営業部長 玉城 吉則)

私たち営業部は、主に本州～沖縄への輸送手配を行っておりますが、様々な顧客からの要望に寄り添い、全国各地への貨物輸送を取り扱っております。既存顧客へのルート営業はもちろん、新規荷主獲得を目指したインサイトセールスにも力を入れて、日々の営業活動に勤しんでいます。

顧客からのどんなリクエストにもお応えするべく、各担当者は最適な見積りと資料作成、細かなデータ分析から最善の輸送方法で、満足度120%の価値ある輸送を心がけ、全力で業務に取り組んでいます。



チーム GAKIYA

毎日が「ちむどんどん！」



チーム YAMADA

宮古島出身同級生コンビ頑張ってます！

部署メンバー紹介
《左手前から》
係長 長田 涼 係長 伊志嶺太基 係長 平井孝彦 部長代理 山田義朗
《中央～右奥より》
常務取締役 次長 玉城吉則 次長 我喜屋仁 課長 前田利江 課長代理 杉本きよみ
Leader



RKK Group News

琉球海運グループ内の出来事あれこれお知らせします



あやはし那覇入港

2月24日(水)、新造船のあやはしが那覇新港ふ頭に初入港しました。当日は天気にも恵まれ、RKKグループ各社社員が港で出迎えました。夕暮れ前の空をバックに、かすかに船体のベンキの匂いを漂わせながら入港する新造船の姿に多くの人々がシャッター音を鳴り響かせていました。

当日は、あやはしを初運航した林船長と新垣機関長への花束贈呈及び、宮城社長よりご挨拶が行われました。



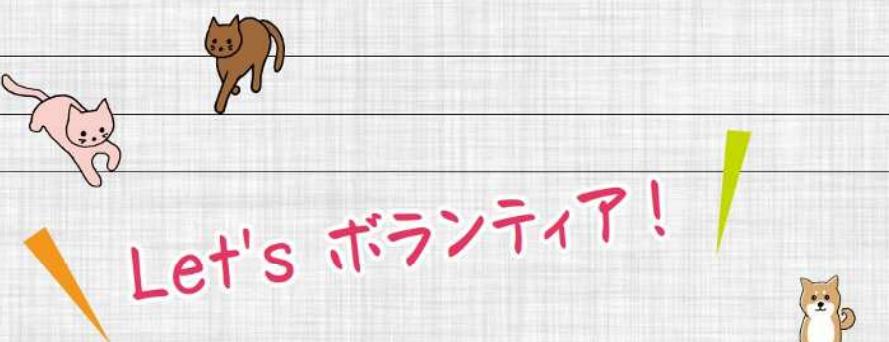
モデルシップ到着

3月15日(月)琉球海運本社にあやはしの船舶模型が到着し、若手社員協力のもと本社1階会議室横の廊下への展示作業が行われました。

船舶模型は100分の1縮尺で実物を忠実に再現しており、実物に負けないくらいの迫力となっていました。当船舶模型や琉球海運歴代の船舶模型をご覧になりたい方はぜひ琉球海運本社までお越しください!!



琉球海運株式会社



こんにちは!八重山港運株営業部の阪井と申します。

早速ですが、バゲボラってご存じですか?

バゲボラとはバゲージ・ボランティアの略称で、飛行機に乗る際に、自分のペットとして、依頼のあった目的空港まで犬や猫を連れていくボランティアのことです。

沖縄では捨て犬や捨て猫も多く、つい最近まで、保健所での殺処分も全国トップ5以内にランキングという不名誉な記録を更新していました。

私が入社したころは、船で那覇に多くの犬猫が運ばれてました。殺処分施設が石垣・宮古にはないためです。港で聞く犬猫の悲しい鳴き声は忘れることができません。

ところが、最近はボランティアの方々と保健所の方々のおかげで、殺処分は減少傾向にあります。

ボランティアの方々がSNS等を通じて、全国に発信し、全国各地から里親応募に手を挙げる方や引き受けてくれる方々がでてきました。沖縄の犬猫は温厚で人懐こい子達が多く人気があること、ボランティアの方々の努力を知った全国の方々が協力してくださっていることが理由です。

その里親の方に犬猫を運ぶお手伝いをするのがバゲボラです。

飛行機で貨物として犬や猫を送ると料金が高いうえに、預けてから受け取りまでの時間も多くかかります。でも、搭乗者の荷物扱いだと、犬猫の拘束時間も短く、料金も安くなります。そこで、バゲボラが必要とされます。

もちろん、輸送代をバゲボラが払う必要はありません。また、犬猫が苦手な方もクレートに入っているので、触ることはほとんどありません。(私は犬が好きすぎて、自ら好んで触れ合ってますが(^w^))

出発と到着時に少し時間がかかる以外手間もほとんどかかりず、幸せのお手伝いができるボランティアです。

ボランティアというと氣負いがちですが、“無理せずにできることをできるときに”気軽に動いてみてはいかがでしょうか?



八重山港運株式会社
営業部主任 阪井 晴美



写真で振り返る 琉球海運

東京支店 社員旅行

北海道
網走市

長野県
諏訪市

香川県
琴平町

新型コロナウィルス感染症の影響で、政府より不要不急の外出自粛が呼びかけられ、社員旅行が出来ない状況が続いております。そこで、旅行気分だけでも味わつていただくべく、東京支店の社員旅行の振り返りについて記したいと思います。

東京支店社員旅行は、秋の連休に行なう事が常です。行き先は幹事が決めますが、支店職員の希望を聞いて大方決定します。

北は北海道から南は香川県まで出向きましたが、特に印象に残っているのは香川県の金刀比羅宮です。御本宮までの階段が785段、奥社までだと1368段あります。お参りするには体力がいります。東京でも虎ノ門にある金刀比羅宮の分社を参拝していますが、御本宮は御社紋の「金」の字体が違います。御本宮近くには船絵馬や巨大なプロペラが奉納されており、海運業との密接な繋がりを感じさせます。御本宮を参拝後、一部のメンバーは奥社を目指しました。奥社近くの岩壁には天狗とカラス天狗の彫り物があり、それ

を挙めるだけでも達成感が違います。また展望所からは眼下に広がる琴平町の景色も眺める事が出来ました。

北海道の網走ではオホーツク氷館で初めて見るクリオネやマインアス15度の館内で濡れたタオルを凍らせる「しばれ実験」が印象深いです。

その他、各地の温泉や四季折々の新鮮な山海の幸を楽しんだこともそうですが、夜の宴会が大いに盛り上がったことが一番記憶に残っています。

新型コロナウィルス感染症が終息した暁には、より一層盛り上がる社員旅行を行うべく、今から幹事と打ち合せたいと思います。



取締役東京支店長
下地 秀明

